



ツアー（募集旅行）の添乗員って 責任があるけど これって結構面白い

今年のGWは、2回東北の三大桜祭り(角館・弘前城公園・北上展勝地)のコースに行ってみましたが… 今年の桜(開花)は例年に比べ異常なほど早かったため、特に2回目(石川発 5/3)は、非常に心配しておりました。

GW 前半のコース(4/26 発)でも、各地とも「ソメイヨシノ」は葉桜となっておりました。前号「横ちゃん通信」の通りお客様へのお詫びは横ちゃんが適任って訳でもないのかもしれませんが、同じコースで特に2回目のコースに対しての対応も考えてとのことでと名誉ある？任命となったわけです。2回目のコースのお客様に対しましては、あまりの桜開花の早さに会社からも参加申し込み済みのお客様に各地の桜開花状況をご案内して、例えば同日発の「東北名所めぐり」コースに振り替えも可能ですとの連絡をさせていただいておりました。おかげさまで「東北名所めぐり」コースは、バス3輦にての運行となりました。

2回目のコースでは、角館のしだれ桜も葉桜状態になっており、1回目では秋田・盛岡県境付近はまだまだ春遠しって感じでしたが、1週間後の2回目では見事な新緑に変わっていた訳で、弘前城は大丈夫なのかなど心配になっておりました。

2回目のお客様には、最初の挨拶時より現状はお伝えしておりますが、折角の旅行でガッカリと帰られるのは我々の本意ではありません。添乗員としては参加して良かったと思ってもらえなければ・腕の見せどころではと思うところです。これは、同僚や他社同業者全てが思うことと存じます。(「東北名所めぐり」の添乗員 秀ちゃんから気を遣って貰いメールが「十和田湖は桜満開最高です」クソー)

1回目・2回目ともNHK 朝連「どんと晴れ」の小岩井農場の一本桜をコースに加え、2回目では角館の時間を短縮して田沢湖観光を加えました。(田沢湖では桜が出迎えてくれて感激！) 2回目は1回目比べ天候に恵まれたのが助かりました。



☆左: 4/27 撮影(1回目) 右: 5/4 撮影(2回目)
4/27 は一本桜も満開状況でしたが、5/4 は葉桜となっており残念。ただ天候のおかげでバックに岩手山が望めラッキーでした。

5/4 は、天気が良かったため小岩井農場では、渋滞が起こっていましたが、我々は一本桜経由の裏口入場で皆様にも誇らしげに… (バスガイドから明日は我が身って言われましたが)

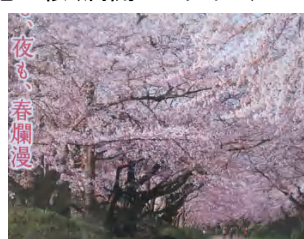


小岩井農場見学のあとは、盛岡で石割桜見学とわんこそばの昼食を済ませ、第2のまつり目的地の弘前城公園へ、弘前城の周りはソメイヨシノが植えられており、1回目でも見頃は過ぎておりましたが、城内には「しだれ桜」や「八重桜」他 遅咲きの桜が咲き乱れ見事でした。また2回目でも「しだれ桜」は半分葉桜ではありましたが、「八重桜」などはまだまだ見頃となっており、安堵いたしておりました。2回目のお客様には車窓からもりんご畑に咲き乱れる、小さく咲き誇る「りんごの花」も堪能いただけ、異常気象の恩恵も受けられました。

☆左図は弘前城と「しだれ桜」です。

☆左下: 北上展勝地の桜(満開? ハイ ポスターです) 右下: 中尊寺金色堂

弘前郊外・大鰐温泉で宿泊にて最終日となるわけですが、宿泊地は青森県なのにそこから観光しながら石川県へと何キロあるのだろうかって気が遠くなるのですが、1回目・2回目ともに東北の山々を眺めながら帰ることが出来ました。ただ、このコースの一番の問題は、3つ目の桜祭り会場の「北上展勝地」です。1万本と言われるほとんどが「ソメイヨシノ」で1回目でも葉桜状態であり、2回目のお客様には1回目の写真をバスの中で見てもらいお願いいたしました。「チューリップの終わった砺波のチューリップ公園状態となっております。角館や弘前城には桜以外にも見所はあるのですが… 一週間代替地を考えたのですが、中尊寺観光が一番客観性が高いのではと思います」とのお願いを、当社で設定したコースなのに… 添乗員からコース変更を申し出るってお客様からすればご理解いただけない部分もあるのではと推測いたします。ツアーの場合の添乗員は「旅程管理者」です。如何に旅程通りに行程をこなすかを問われる訳です。ツアーの場合は、原則は行程を遵守 万一の旅程変更の場合は、参加者全員の承諾が必要となるわけです。中尊寺への代案は、初めて行く方には逆に歓迎されると思われるのですが、以前行かれた方も数人確認しておりました。多分今年中尊寺は世界遺産になると思いますからなんて言ったりして… 全員のお客様より、中尊寺を代替地として了解を戴きました。私とすれば天候よりもお客様に恵まれた旅行でした。感謝! 旅程管理主任者は公的資格(私の場合は業務取扱管理者資格にオマケで付いてきたのですが… 昔は楽でした)です。お客様第一に考え誇りを持って添乗させていただける自分に喜びを感じております。



これからは、サツキやツツジの季節です。いつもこの頃この仕事があるなあって思ったりしながらも、今年はおえなかった残念(^^; って落ち込んでいても、四季の花々は、正直に咲いてくれます。日々の生活の中に花々で癒される自分を時折感じる今日この頃です。あせらずゆっくりと花々を愛でる余裕を持てるようになくては… なあて書きながらも、どうして狂い咲いてやろうかと思うこの邪念。バカバカ 横ちゃん (駄目だコリヤ!!!)

作成

北日本観光旅行 羽咋営業所

横田佳弘 (携帯 090-8960-4328)

e-mail: yokko@mtb.biglobe.ne.jp

<http://www.kitanippon-kanko.co.jp/>

TEL: 0767 (22) 2560